

モデルテンプレート研究プロジェクト - TMCへの確認 #32

TMCへの確認：事前/事後条件に対するステートマシン図

2018/02/16 01:14 - CV 高井

ステータス:	Closed	開始日:	2018/02/16
優先度:	Normal	期日:	
担当者:	CV 高井	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:	未定	作業時間:	0.00時間
説明 ①事前/事後条件に対するステートマシン図 車両状態、環境状態、自機能（記述対象とする機能）状態の分け方についてご確認です。 ユースケースのアクティビティ図における事前条件/事後条件を、以下のそれぞれの状態を分ける予定です。 ・車両状態：外から見た自車両の状態 ・環境状態：先行車や障害物、天候などの自車両以外の状態 ・自機能状態：機能内部の状態 上記のような定義を用いると、以下のような効果が期待されると考えておりますが、いかがでしょうか？ ・利点：複数の条件に依存せずに本来あるべき状態を表現できる、動作フローにも調停フローにも転用可能 ・欠点：その他に必要な定義が出てきた場合、新規の状態を追加する必要がある			

履歴

#1 - 2018/02/16 01:16 - CV 高井

A. この分け方でよい。欠点に書いてあることは、まさに、新しい機能が必要なときに、どのような状態が必要かを認識できるということなので、欠点ではなく必要なこと。

#2 - 2018/02/16 01:17 - CV 高井

- ステータス を *New* から *Resolved* に変更

#3 - 2018/02/16 01:35 - CV 高井

- トラッカー を *Feature* から *TMCへの確認* に変更

#4 - 2018/02/19 00:21 - ESM 岡本

- 対象バージョン を *未定* にセット

#5 - 2018/02/27 01:57 - CV 高井

- ステータス を *Resolved* から *Closed* に変更

- 進捗率 を *70* から *100* に変更